

▼ 復興の歩み

無印：全体に関わる一般的事項 ●：市民生活の復興に関わる事項 ●：防災まちづくりに関わる事項 ●：漁業集落防災機能強化事業に係る事項
●：産業経済の復興に関わる事項 ●：防災集団移転促進事業に係る事項 ●：大船渡駅周辺地区土地区画整理事業及び津波復興拠点整備事業に係る事項
●：都市基盤の復興に関わる事項 ●：災害公営住宅整備事業に係る事項

平成23年(2011年)	
月	できごと
3月	(11日)東日本大震災発生 (23日)災害復興局設置 (31日)おおふなとさいがいエフエム開局
4月	(11日)災害復興推進本部設置 (11日)●民有地のガレキ撤去開始 (20日)大船渡市災害復興基本方針決定 (20日)●市内初のプレハブ仮設住宅完成(地ノ森応急仮設住宅、4月25日入居開始) (20～21日)小中学校学校再開 (23日～5月2日)復興に向けた市民意向調査
5月	(7日)●大船渡魚市場業務再開 (12日～10月22日)第1回復興計画策定委員会(以降第7回まで開催)
6月	(6日～9月15日)復興に向けた地区懇談会開催(市内全地区で計2回開催) (20日)「東日本大震災復興基本法」成立
7月	(8日)大船渡市復興計画骨子決定 (10・17日)復興計画策定に係る市民ワークショップ実施 (28日)●プレハブ仮設住宅が全て完成
8月	(5日)皇太子同妃両殿下ご来訪
9月	(3日)●大船渡市東日本大震災犠牲者合同慰霊祭開催
10月	(31日)議会の議決を経て大船渡市復興計画を策定(●土地利用方針公表)
12月	●大船渡駅周辺地区に三つの仮設商店街がオープン(おおふなと夢商店街、復興大船渡プレハブ横丁、大船渡屋台村) (7日)「東日本大震災復興特別区域法」成立
平成24年(2012年)	
1月	(7日)●大船渡市成人式開催(例年夏開催) (10日)野田首相が市内被災状況を視察
3月	(11日)●東日本大震災大船渡市追悼式開催
5月	(4～5日)●碕石海岸観光まつり開催(震災後初)
7月	(9日)●赤崎中学校がふれあいランド尾崎岬に完成した仮設校舎で入学式開催
8月	(3～4日)●三陸・大船渡夏まつり開催(震災後初)
11月	(26日～1月10日)●災害危険区域の設定に係る地区説明会開催(13地区)
12月	(10日)●●県内初の災害公営住宅入居が開始(盛中央団地) (15日)●JR盛駅駅舎リニューアル・供用開始 (19日)秋篠宮文仁親王同妃両殿下ご来訪
平成25年(2013年)	
1月	(25日)●●●大船渡地区津波復興拠点整備事業まちづくりワーキンググループが「整備に向けての提言書」を市に提出
2月	(9日)安倍首相が市内被災状況を視察
3月	(2日)●JR大船渡線(盛～気仙沼間)BRTによる仮復旧 (30日)おおふなとさいがいエフエム放送終了
4月	(1日)●●大船渡市津波防災のための建築制限等に関する条例施行 (3日)●三陸鉄道南リアス線(盛～吉浜間)運転再開

平成25年(2013年)	
月	できごと
4月	(5日)●コミュニティFM「FMねまらいん」開局
5月	(24日)●陸中海岸国立公園等を再編し「三陸復興国立公園」に指定
7月	(5日)天皇皇后両陛下ご来訪
9月	(20日)●岩手県沿岸部初の公設民営型常設施設として大船渡市市民活動支援センター開設 (28日)●大船渡港に国際フィーダーコンテナ定期航路開設
10月	●「大船渡市津波ハザードマップ」作成 (1日～11月11日)復興のまちづくりに向けた地区懇談会開催(13地区) (25日)●●大船渡駅周辺地区土地区画整理事業工事着手(安全祈願祭)
12月	(5日)●●防災集団移転促進事業小細浦地区宅地造成完成(市内初)
平成26年(2014年)	
2月	(17日)●吉浜応急仮設住宅廃止(市内初の廃止)
3月	(23日)●三陸沿岸道路高田道路(陸前高田IC～通岡IC間)開通 (31日)●●●●●「大船渡駅周辺地区まちづくりランドデザイン」、 「大船渡地区津波復興拠点整備事業基本計画」策定 (31日)●災害廃棄物処理完了
4月	(5日)●三陸鉄道南リアス線全線(盛～釜石間)運転再開 (23日)●新大船渡市魚市場供用開始 (26日)●三陸総合運動公園供用再開
5月	(30日)●市民体育館供用再開
8月	(1日)●勤労青少年ホーム及び働く婦人の家災害復旧工事完了、施設供用再開
9月	(30日)●大船渡市観光ビジョン策定
10月	(25～26日)●大船渡市産業まつり開催(震災後初)
平成27年(2015年)	
2月	(2日)●三陸公民館災害復旧工事完了、施設利用再開 (14日)安倍首相が大船渡魚市場を視察
3月	(24日)●大船渡市応急仮設住宅支援協議会設置
7月	●●三陸鉄道陸前赤崎駅待合室を兼ねた大洞ふれあい交流館完成 ●大船渡市東日本大震災記録誌の発行 (12日)●●岩手県内初の本設商店街として三陸サイコー商店会がオープン (24日)●JR東日本がJR大船渡線のBRTによる本復旧方針を提示(第2回大船渡線沿線自治体首長会議)
8月	(18日)●五葉山太陽光発電所本格稼働開始
11月	(29日)●三陸沿岸道路吉浜道路(三陸IC～吉浜IC間)開通
12月	(15日)●●まちづくり会社「株式会社キャッセン大船渡」設立 (25日)●JR大船渡線のBRTでの本復旧受入に合意(第3回大船渡線沿線自治体首長会議)
平成28年(2016年)	
2月	(28日)●●大船渡市まちなか再生計画認定

▼ こども会議

震災の半年後に当時中学生・高校生として「こども復興会議」に参加した皆さんにあらためてお声掛けし、9年前に考えていたことや、震災後10年経とうとしている大船渡市の現在や将来について語っていただきました。

当時中学生だった皆さんは、大学に通っていたり、あるいは社会人になっていたりとはさまざまな道を歩んでいますが、各々の目から「大船渡に住み続けるには」といった視点で意見交換を行いました。

参加者

新沼南、三宅友美、今野愛太
近江将貴、橋本陸



オンラインで開催したこども会議(令和2年10月11日実施)

▼ 市民グループインタビュー

震災の半年後に実施した市民ワークショップと同様に、市民目線からの「復興」や大船渡市の将来を語ることをテーマに社会人と高校生との対話形式でグループインタビューを行いました。
大船渡市の復興に対する印象や、これからのま

ちに対して思うこと、さらには大船渡に住み続けること、戻ってこること、移住してくることの良さなど、高校生が疑問や不安に思う点に答える形で社会人の皆さんに語っていただきました。

グループインタビュー①

▼参加者

社会人：志田繕隆、熊谷侑希
高校生：原佳祐、菊池麻友、小林友香
高橋真実、後藤陽菜

▼概要(令和2年10月12日実施)

大船渡市の復興に対する印象やこれからのまちに対して思うことの意見交換を行いました。

グループインタビュー②

▼参加者

社会人：今野凌、菅野香澄
高校生：及川隼人、石橋勇典、炭釜大地
佐藤水綺、志田菜々花

▼概要(令和2年10月19日実施)

大船渡へのUIターン者と高校生によるまちの復興や社会について意見交換を行いました。

